日刊スポーツ

慶応8強、桐光学園との強豪対決制す

2年横地広太が値千金2ラン/神奈川

<髙校野球神奈川大会:慶応 8-3 桐光学園>◇5 回戦◇22 日◇サーティーフォー相模原球場

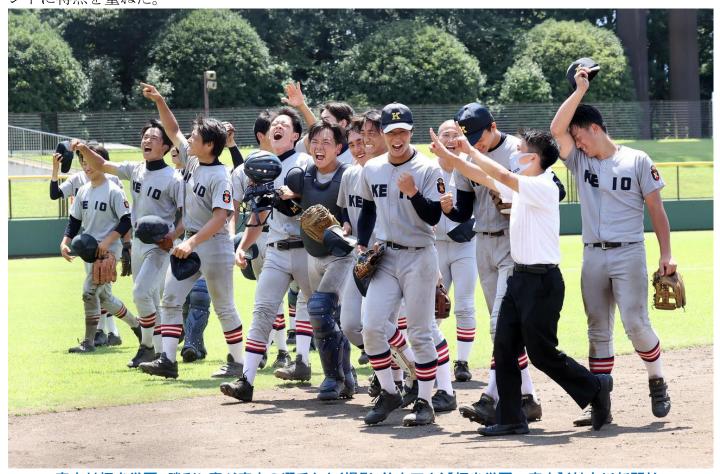




5回表慶応1死二塁、 横地は右越え本塁打を放つ 本塁打を放ち笑顔を見せる

(いずれも撮影・鈴木正人) 慶応が桐光学園との強豪対決を制し、準々決勝へ駒を進めた。 1-2 で迎えた 5 回。先頭の荒井駿也投手(3 年)が内野安打で出塁すると、続く二宮慎太朗外野手(3 年)がきっちりと送りバントを決め、1 死二塁のチャンスをつくった。打席には 2 年生、横地広太外野手。初球、相手先発、渋沢康羽投手(3 年)

が投じた甘く入った直球を逃さなかった。「打った瞬間いったかなと思った」と振り返る右翼席への豪快な1発は、値千金の逆転2ラン。この本塁打で主導権を奪取した慶応は、その後もコンスタントに得点を重ねた。



慶応対桐光学園 勝利し喜ぶ慶応の選手たち(撮影・鈴木正人)【桐光学園-慶応】(神奈川新聞社

投げては、先発荒井が6回4安打2失点で試合をつくり、7回からはエース前田晃宏投手(3年) が3回1失点の好救援。投打がかみ合い、終わってみれば8-3の快勝だった。

森林貴彦監督(48)は「とにかくチャレンジャー。試合の日は勝負じゃなくて答え合わせだから 気楽に行けと言っている。次も変わらずです」と気を引き締めた。次戦は24日、麻溝台対横浜清 陵の勝者(横浜清陵)とぶつかる。

> (C) 2020, Nikkan Sports News. nikkansports. com に掲載の記事・写真・カット等の転載を禁じます。 すべての著作権は日刊スポーツ新聞社に帰属します。 (黄地紋・林 莊祐)

慶応 010 020 230 =8 H16 E0 [慶] 荒井(6)、前田-坪田 [本] 横地 (慶) 桐光 002 000 100 =3 H8 E0 [桐] 澁澤(5)、中嶋(1.2/3)、針谷-石井

5回戦 県立横浜清陵 vs 県立麻溝台 7月22日(木)等々力球場 清 陵 200 100 300 =6 H12 E1

麻溝台 000 000 110 =2 H3 E4

<試合後の投稿>

清陵高校にとっての歴史的一日。 ありがとう、頼もしき後輩たち。 おめでとう、清陵に関わる全ての方々。 創部史上初、神奈川夏ベスト8進出 Baseball

カナロコ紫河神奈川新聞

【桐光学園-慶応】2021年7月22日(木)13:52

慶応が8強進出、第1シードの桐光学園破る

16安打8得点

高校野球の第103回全国選手権神奈川大会は22日、サーティーフォー相模原球場などで5回戦 が行われ、2018年以来の甲子園出場を目指す慶応が8-3で第1シードの桐光学園を破り、ベスト

8 進出を決めた。



年)の2投手が要所を締め、桐光学園打 線を3点に抑えた。

慶応は24日にサーティーフォー保土 ケ谷球場で行われる準々決勝で、横浜清 陵-麻溝台の勝者と対戦する。

